

特定非営利活動法人やまがた絆の架け橋ネットワーク
平成31年度事業報告書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

1 事業実施の成果

引き続き福島こころの公民館事業を主力事業と位置づけ、同事業の推進を軸とした団体運営を行ってきた。同事業も4年目に入り引き続き大きな成果を残すとともに、昨年度以上に関係機関との連携が深まり、避難者への直接的な支援だけでなく支援者同士をフォローする役割も増えてきた。また寒河江市における子ども食堂を新規事業としてスタートさせ順調に展開できた事は大きな成果であった。本年は災害被災地での直接的支援は行えなかったが、防災活動の事業化と拡大は引き続き図って行かなければならないと考えている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の 範囲 (E) 人数	収支予算書の事 業費の金額 (単位:千円)
災害における 復旧復興に関 する事業	1. 福島こころの公民館事業 <ul style="list-style-type: none"> ・福島県の「県外避難者帰還生活再建補助金」を活用して実施 ・常設の避難者の交流拠点を運営、福島こころの公民館「ふっこ」を設置 ・相談受付や訪問活動などを実施 ・情報発信活動として月2回、約360部の会報紙を発行 ・コミュニティ維持活性化活動として複数のイベントや講座を実施 ・他の支援団体、当事者団体の利用も活発であった 	こころの公民館設置運営 (全体) (A) 4月1日～3月31日 (B) 山形市東山形2丁目 (C) 3名 情報発信活動 (A) 毎月2回 (B) 山形市・寒河江市 (C) 2名 コミュニティ維持活動 <ul style="list-style-type: none"> ・おしゃべりサロン (A) 6月～3月 毎月第3水曜日 (8月は休) ・シニアサロンけやき (A) 9月～3月 	(D) 福島県からの 避難者 (E) イベントを除いた常設サロン利用者及び他団体利用者 約400名 (D) 福島県からの 避難者及び帰還者 (以下すべて) (E) 9回開催 113名	4,650

		<p>毎月1回不定期開催 珈琲講座 (A) 7月18日 2月5日 夏休み子ども預かり (A) 8月1,2日 8月7,8,9日 小学生絵画教室 (A) 8月7,9日 マクロビ講座 (A) 11月15日 (B) 米沢市万世町 芋煮交流会 (A) 11月16日 クリスマス夜ごはん (A) 12月13日 冬休み子ども預かり (A) 12月25,26,27日 クラフト講座 (A) 12月27日 味噌作り講座 (A) 1月24日 交流ランチ会 (A) 2月5日</p> <p>実施場所と従事者数で標記の無いものは (B) 福島こころの公民館 (C) 2名</p> <p>お久しぶりランチ会 頑張れ餅つき会</p> <p>相談受付、訪問活動 (A) 随時実施 (B) 山形市周辺 (C) 3名 さくらんぼ交流会 (A) 6月30日 (B) 寒河江市内</p>	<p>(E) 5回開催 10名 (E) 5名 5名 (E) 9名 8名 (E) 5名 (E) 7名 (E) 8名 (E) 12名 (E) 12名 (E) 5名 (E) 8名 (E) 5名</p> <p>コロナウイルス対応のため中止</p> <p>(E) 戸別訪問 69件 相談受付 288件 (E) 避難者 10名 帰還者 44名</p>	
--	--	--	---	--

		(C) 6名 雪遊び交流会 (A) 2月16日 (B) 寒河江市内 (C) 3名	(E) 避難者7名 帰還者12名 一般6名	
地域の防災・活性化に関する事業	1. 寒河江市災害ボランティア支援ネットワーク連絡会へ参加 ・災害ボランティアセンター設置訓練にてアドバイザーを勤める ・定例会議に出席 2. 研修会で使用する段ボールベッドを購入	災害ボラセン設置訓練 (A) 10月6日 (B) 寒河江市 寒河江小学区 (C) 1人 定例会議 (A) 7月2日 段ボールベッド購入 (A) 1月21日 (B) 寒河江事務所 (C) 1人	(D) 寒河江市民 (E) 全世帯 (D) 研修受講者 (E) 多数	0
ボランティアの育成に関する事業(社会貢献基金事業)	1. 県内NPOの基盤強化と市民活動サポート事業 ・やまがた社会貢献基金の重点課題部門の助成を受け実施 ・県内のNPO法人の実態調査と助成金をメインとした講座の開催、個別の出張相談会を実施	県内NPO法人実態調査 (A) 7月1日～3月31日 (B) 山形県内全域 (C) 2人 NPO活動サポート講座 ①ボランティア養成講座 (A) 12月14日 (B) 山形市 (C) 3人 ②助成金活用講座 (A) 12月3日、12月10日、12月12日、12月18日 (B) 山形市、鶴岡市、新庄市、米沢市 (C) 3人 ③助成金獲得講座 (A) 1月12日、1月13日、1月14日 (B) 山形市、米沢市、鶴岡市 (C) 3人 ④NPOよろず相談	(D) 山形県内のNPO法人および市民活動の関係者 (E) 約500団体 (D) 村山地区の小中高大学生 (E) 11名 (D) 山形県内のNPO団体及び学校 (E) 山形会場10名 鶴岡会場14名 米沢会場23名 新庄会場10名 (D) 山形県内のNPO団体及び学校 (E) 鶴岡会場11名 米沢会場15名 山形会場13名	1,000

		(A) 2月17日、2月18日、2月19日、2月20日、2月21日 (B) 酒田市、新庄市、米沢市、長井市、東根市 (C) 2人	(D) 山形県内のNPO団体 (E) 新庄会場2団体 酒田会場6団体 東根会場1団体 長井会場参加無し 米沢会場1団体	
子どもの体験活動、交流活動に関する事業	1. 子どもの居場所「フローラ食堂」事業 ・ 県の子どもの居場所運営支援事業費補助金を活用し実施 ・ 寒河江版子ども食堂を開催	フローラ食堂の開催 (A) 10月17日 11月21日 12月19日 1月16日 2月20日 (B) フローラ SAGAE ハートフルセンター (C) 専従者3名 ボランティアスタッフ 10名	(D) 寒河江市内に住む幼児小中学生とその保護者 (E) 10/17 23人 11/21 48人 12/19 34人 1/16 27人 2/20 27人	予定無し
IT技術の向上や支援に関する事業	本年度は実施しなかった			
事務作業補助支援事業	1. 消費者市民の道しるべ実行委員会の事務作業支援事業 ・ 同実行委員会が行う事務作業の支援を実施 ・ 場合によっては事務局の代行を務めるケースもあった	事務作業支援事業 (A) 5月1日～3月31日 (B) 寒河江事務所内 (C) 1人ないし2人	(D) 消費者市民の道しるべ実行委員会 (E) 8人	予定無し
その他この法人の目的達成のための事業	1. 万国津梁会議スタートチーム事務局支援事業 ・ 同チームが行う事務作業の支援を実施 ・ 会計システムの貸出や会計処理のアドバイス、作業の応援等を実施	事務局支援事業 (A) 6月1日～3月31日 (B) 寒河江市事務所内 (C) 3人	(D) 万国津梁会議スタートチーム (E) 7人	予定無し

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の 範囲 (E) 人数	収支予算書の 事業費の金額 (単位:千円)
	本年度は実施しなかった			

以上